



東京都港区海岸一丁目2番20号
汐留ビルディング3階
株式会社LTTバイオフーマ

News & Information

2024/10/16

[APOPC 2024 での当社 CEO・水島徹による招待講演のお知らせ]

当社が CIPN (化学療法誘発性末梢神経障害) の予防薬として開発している PC-SOD は、当社独自の DDS 技術を用いたバイオ医薬品であり、様々な疾患の原因となっている活性酸素を消去できる画期的な新薬です。CIPN は抗がん剤投与後にしびれなどが生じる副作用であり、臨床現場で大きな問題になっています。現在、この副作用を予防する薬はなく、当社はその開発のトップランナーを走っています。即ちこの開発は、新しい作用機序を持つ新薬を世界初の CIPN 予防薬として開発するものであり、世界的にも大きく注目されています。

この度、APOPC (Asia Pacific Oncology Pharmacy Congress、アジア太平洋がん専門薬剤師会議、大会長：大谷壽一 (慶應義塾大学病院薬剤部長)) より当社 CEO・水島徹 (崇城大学特任教授、薬学博士) が招待講演 (Evening special lecture) の依頼を受け、以下のよう
に実施いたしましたのでお知らせいたします。

日時：2024 年 10 月 12 日 (土)

場所：東京国際交流館

演題：Evening special lecture

「化学療法による末梢神経障害に対する世界初の予防薬としての、DDS バイオ新薬 (PC-SOD) の開発」

講演後には聴講いただいた多くの方から、弊社 PC-SOD の開発に対する高い期待や別の疾患への適応拡大への要望などが寄せられました。今後もこのような講演活動を実施してまいりたいと考えております。

以上

APOPC

Asia Pacific Oncology Pharmacy Congress 2024

Evening special lecture

2024年

10月12日 ± 17:15-18:00

東京国際交流館 プラザ平成 3F 国際交流会議場
〒135-0064 東京都江東区青海 2丁目 2-1

座長 大谷 壽一 先生
慶應義塾大学医学部教授・
慶應義塾大学病院薬剤部長

演者 水島 徹 先生

株式会社LTTバイオフーマ
代表取締役会長兼社長・最高経営責任者 (CEO)
崇城大学薬学部特任教授

「化学療法による末梢神経障害に対する世界初の予防薬としての、DDSバイオ新薬 (PC-SOD) の開発」





株式会社LTTバイオフーマ
北京泰徳製薬株式会社



北京泰徳製薬株式会社

